

四国国際物流戦略チーム 第4回本部会合

今後の進め方(案)

平成28年7月15日

今後の進め方(案)

本会合にて戦略提言「四国における効率的なコンテナ貨物輸送のあり方編」をとりまとめ。
今後、効率的なコンテナ貨物輸送体系の構築に向けて、広く関係者が連携した取組の推進を図る。

<今後の政策推進に向けて(これまでの意見)>

- 東アジア航路や国際フィーダー航路の充実などの航路ネットワークの構築に向け、まずは関係者の関係性をさらに深めていくことが重要。そのためのプラットフォーム構築や恒常的な情報共有が可能となる仕組みづくりが必要。【学識者】
- 四国企業の国際競争力強化に向け、物流コスト低減や利便性の向上が必要。多くの関係者において、誰か一人に負担がかかるものではなく、四国企業全体に波及するような仕組みの構築が必要。【その他関係者】

H28.7.15

【第4回 本部会合】

・効率的なコンテナ輸送のあり方について

戦略提言

「四国における効率的なコンテナ貨物輸送のあり方編」



H28年度～
(予定)

・戦略提言の各項目に係る取組みの状況について、報告・情報共有を行う場を設置して、フォローアップを実施

→ 例えば、「四国国際物流戦略チーム 物流戦略連絡会(仮称)」

・年に1回程度、幹事会へ報告